

少年の主張茨城県大会

少年の主張茨城県大会を、10月1日(土)つくば市の「ノバホール」で約800名の参加のもとに開催しました。

この大会は、1979年の国際児童年を記念し、中学生が日頃抱いている思いや考えを発表する場として始めたもので、今年で33回目を迎えました。

今回の主張文応募は、144中学校から25,817名、学校代表としての推薦は過去最高の260点で、その中から選ばれた10名が、持ち前の豊かな感性と恵まれた資質に裏打ちされた内容を、自信をもって力強く発表し、聴衆に共感と感動を与えました。

少年の主張茨城県大会発表者

賞/氏名	学校名/学年	発表主題
茨城県知事賞 水戸西ライオンズクラブ会長賞 鹿島アントラーズ賞 優秀賞 佐藤 花菜	筑西市立下館南中学校 3年	共に生きよう
茨城県議会議長賞 鹿島アントラーズ賞 優秀賞 池 愛里	水戸市立第二中学校 1年	命あってこそ
茨城県教育委員会教育長賞 鹿島アントラーズ賞 優秀賞 松本 優香	阿見町立阿見中学校 3年	幸せのために今できること
優秀賞 青木 大海	つくば市立筑波西中学校 3年	将来の夢と日本の農業
優秀賞 大山 華奈	筑西市立下館中学校 3年	真摯に向き合って生きる
優秀賞 兼子 結衣	茨城大学教育学部附属中学校 1年	言葉のもつ力ー思いやりー
優秀賞 菊池 洸樹	大子町立南中学校 3年	自分らしさを出すとは
優秀賞 都築 光	つくば市立高山中学校 3年	「恵まれている」ということ
優秀賞 福田 沙季	つくば市立谷田部中学校 3年	一生、大事にしたいもの
優秀賞 真中 瞳	結城市立結城東中学校 3年	日本の医療を考える

また、真剣なまなざしで傾聴された地元中学生の態度も大変立派でした。

大会当日の運営に当たっては、つくば市内

の中学生の皆さんが、司会・進行、発表者への歓迎と激励の花束贈呈など多面にわたる活躍で大会を清々しいものにし、さらに、アトラクションでは、地元つくば市の竹園東中学校生徒の合唱、高崎中学校琴部、並木中学校吹奏楽部によるみごとな演奏などで大会を一層盛り上げました。また、つくば市をはじめ多くの関係機関、団体から協力をいただいたほか、水戸西ライオンズクラブ、つくばOAKライオンズクラブからの協賛をはじめ、今年は特に鹿島アントラーズFCからは選手直筆のサイン入りサッカーボールが贈られるなど、大会に大きな華を添えていただきました。

この大会の様子は、IBS茨城放送により、10月10日(月)特別番組として放送されました。



【鹿島アントラーズ賞の授与】



【発表者・来賓・審査員との記念写真】

青少年育成市町村民会議訪問懇談会

青少年育成茨城県民会議は、青少年健全育成県民運動を広く県民に周知するとともに、青少年育成市町村民会議の活動促進のために、県民会議役職員が市町村民会議を訪問して、市町村民会議関係者と意見交換を行っている。

その結果、これまでの活動を見直し、今後の活動について考える絶好の機会になっている。

意見交換の主な内容

- ・ 青少年育成県民会議の活動について
- ・ 市町村民会議の活動について
- ・ 市町村民会議の特色ある事業や活動課題について
- ・ 市町村民会議の組織と役員について
- ・ 市町村民会議の財源について
- ・ 広報紙の発行など広報啓発活動について

平成23年度訪問市町村民会議（7団体）

- 青少年育成茨城町民会議
- 青少年育成河内町民会議
- 青少年育成城里町民会議
- 青少年育成那珂市民会議
- 鹿嶋市青少年育成市民会議
- 青少年育成かすみがうら市民会議
- 青少年育成牛久市民会議

